

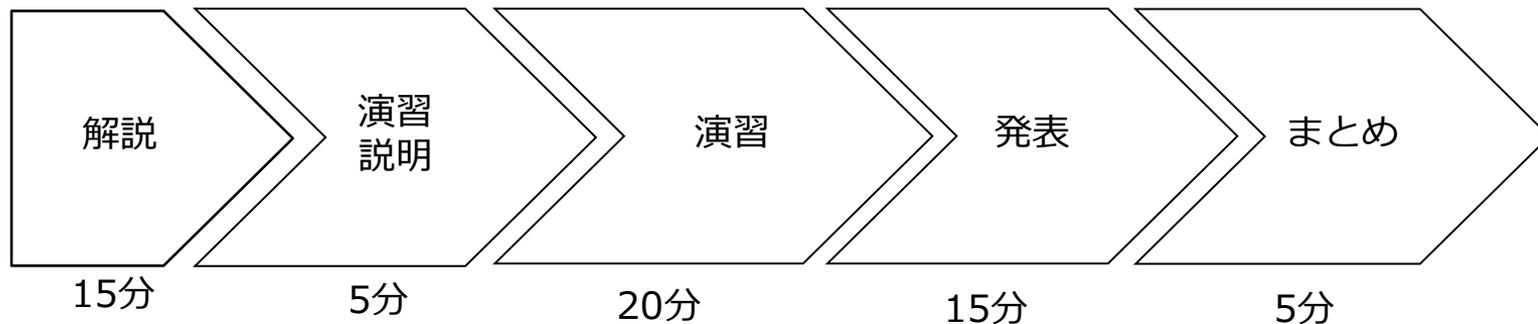
# チームプレイの基本Ⅱ

支援手順書に基づく支援と記録の体験

# この時間で学びたいこと

- 手順書を作り、共有することで、携わる支援員全員が統一された支援を提供できやすくなり、本人が落ち着いて活動することができることを学びます。
- 支援の様子を的確に記録することの重要性を学びます。
- 行った支援の記録を的確にとって引き継ぎ、共有し、振り返ることが、同じ質を担保したり、さらに良い支援を組み立てていく際の職場内での連携の基礎になることを学びます。

# 演習の流れ



## 外出場面での支援手順書と記録の使用

使用するシート

### ■ワークシート⑨

「STさん 支援手順書兼記録用紙」



## 動画を視聴します

S Tさんの様子と支援者の関わりに注目して観てください

# STさんの行動と背景の特性・支援のアイデア ①

行動	背景の特性	支援のアイデア	STさんを支援するためのアイデア
<ul style="list-style-type: none"> <li>• 予定の確認場面でヘルパーの言葉にエコラリア（反響言語）で返している</li> <li>• ロッキングが目立つ</li> </ul>	<p>【コミュニケーション】</p> <p>7) 話し言葉の理解が難しい</p> <p>11) どのようにして伝えたらいいかわからない</p> <p>【感覚】</p> <p>30) 前庭覚の特有の感覚がある</p>	<p>D) 本人が理解できる見える情報（文章、単語、絵、写真、シンボル、具体物など）で伝える（やりとりの視点・見え方の視点）</p> <p>E) 本人が発信しやすいツールを（文章、単語、絵、写真、シンボル、具体物など）提供する（やりとりの視点・見え方の視点）</p> <p>K) 苦手な刺激を少なくするための配慮をする</p>	<p>事前に絵カード（写真、絵、文字）などを活用し、予定を伝える</p>
<ul style="list-style-type: none"> <li>• 車通りの多い道で走り出す</li> <li>• ヘルパーが「手をつなごう」「ゆっくり」など、声をかけても走り続ける</li> </ul>	<p>【社会性】</p> <p>4) 周囲で起こっていることへの関心が薄い</p> <p>5) 周囲の様子から期待されていることを理解することが難しい</p> <p>【コミュニケーション】</p> <p>9) 抽象的であいまいな表現の理解が難しい</p> <p>10) 話し言葉の理解が難しい</p>	<p>A) 汲み取ってもらう、察してもらうではなく、具体的に伝える</p> <p>C) 「いつ」「どこで」「何を」の情報を見て分かるように伝える</p> <p>D) 本人が理解できる情報で伝える</p>	<p>事前に絵カード（写真、絵、文字）などを活用し、手順や7注意事項を伝える 言葉でのやり取りはしない</p>

# STさんの行動と背景の特性・支援のアイデア ②

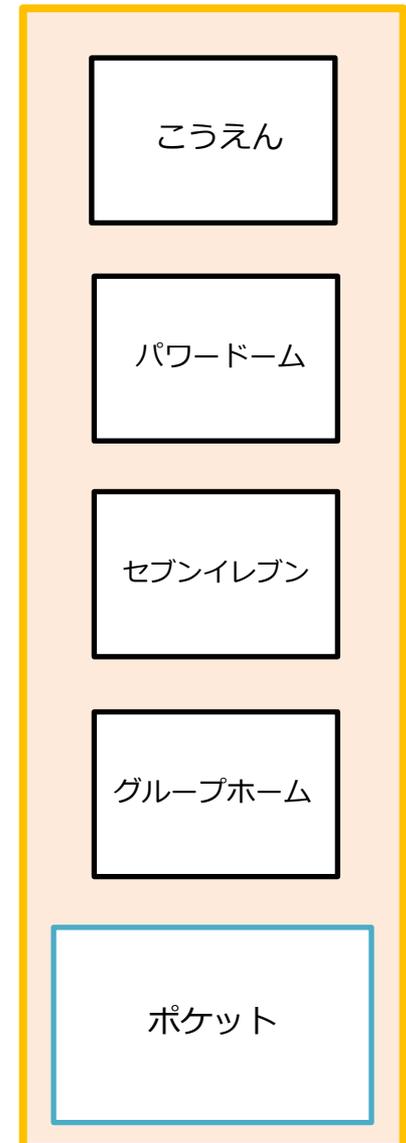
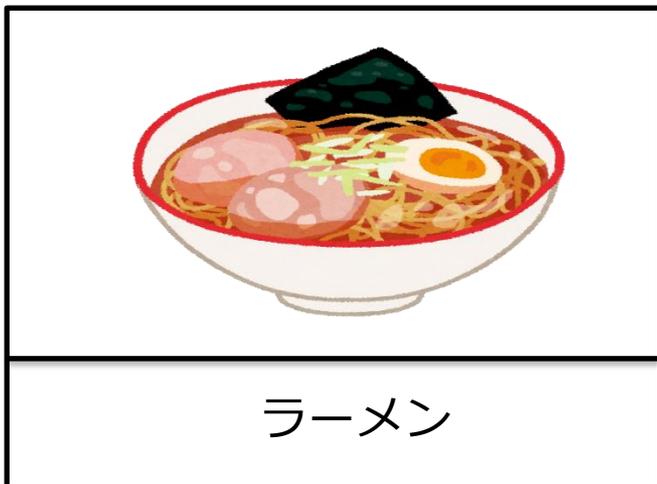
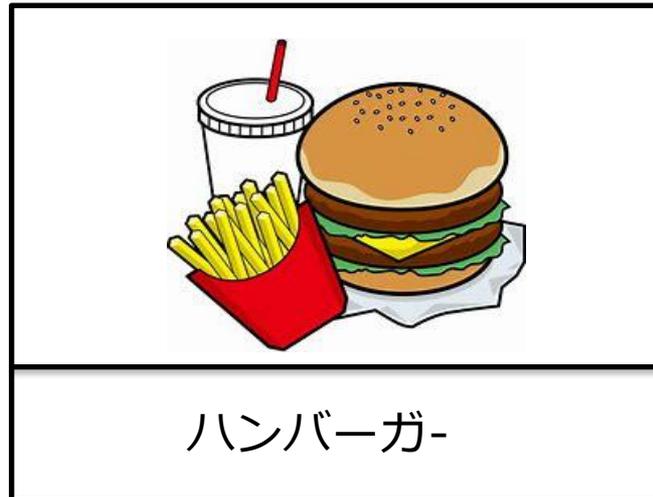
行動	背景の特性	支援のアイデア	STさん支援アイデア
<ul style="list-style-type: none"> <li>•ヘルパーの質問にエコラリアで答え選択、注文が伝えられない</li> <li>•問いかけに無反応、片膝をつくなどある。</li> <li>•メニューを指さしてはいるが、注文したいものをさせていない</li> <li>•レシートを破いてしまう</li> </ul>	<p>【社会性】</p> <p>4) 相手が見ているものを見て相手の考えを察することが難しい</p> <p>5) 周囲の様子から期待されていることを理解することが難しい</p> <p>【コミュニケーション】</p> <p>7) 話し言葉の理解が難しい</p> <p>12) 誰に伝えたらいいかわからない</p> <p>13) 場面や状況に合わせたコミュニケーションが難しい</p> <p>【想像力】</p> <p>21) 自分のやり方から抜け出すことが難しい</p> <p>22) 興味関心の幅が狭くて強い</p>	<p>A) 汲み取ってもらう、察してもらうではなく、具体的に伝える</p> <p>B) 誰にどう伝えるかを具体的に伝える</p> <p>E) 本人が発信しやすいツールを提供する</p> <p>F) 視覚的なツールでやり取りできるようにする</p>	<p>絵カード（写真、絵、文字）などを活用する</p>

# STさんの行動と背景の特性・支援のアイデア ③

行動	背景の特性	支援のアイデア	STさん支援アイデア
<ul style="list-style-type: none"> <li>●ヘルパーが声をかけてもコーラを飲む、ごみを気にする、ハンバーガーを食べようとするなど、落ち着かない</li> <li>●ヘルパーが「手を洗いましょう」と言ってもコーラを飲み続ける</li> <li>●一気に飲み、食べる</li> </ul>	<p>【社会性】</p> <p>5) 周囲の様子から期待されていることを理解するのが難しい</p> <p>6) 見えないものの理解が難しい</p> <p>【想像力】</p> <p>18) 今やることを自分で判断することが難しい</p> <p>22) 興味関心の幅が狭く強い</p>	<p>C) 「いつ」「どこで」「何を」の情報を見て分かるように伝える</p> <p>H) 始まりや終わりを分りやすいようにする</p>	<p>段取りを伝える</p>
<ul style="list-style-type: none"> <li>●ペーパーで口を拭くことはできない</li> <li>●ヘルパーに言われると膝をついたり、ゴミを気にしたりする</li> <li>●飲み食いしたものをゴミ箱に捨てることはできるが分別は言われてもできない</li> </ul>	<p>【想像力】</p> <p>16) 段取りを適切に組むことが難しい</p> <p>20) 臨機応変に判断することが難しい</p> <p>【社会性】</p> <p>2) 相手から期待されていることを理解するのが難しい</p>	<p>J) 最初から正しい方法でできるようにする</p> <p>A) 具体的に伝える</p>	<p>段取りを提示する</p>
<p>帰路、ヘルパーに車に気をつけるように言われるが無反応 実際に車には注意していない</p>	<p>【社会性】</p> <p>6) 見えないものの理解が難しい</p>	<p>A) 具体的に伝える</p>	<p>安全な歩き方を決める</p>

# スケジュールと活動カード

スケジュールの  
セット (ボード)



注：活動内容を示したカード「活動カード」  
全体の予定を示したボード「スケジュール」

# 支援手順書

ヘルパーステーション〇〇〇

利用者氏名：STさん

支援手順書 兼 記録用紙

〇〇年〇〇日 記入者：〇〇

スケジュール	本人の動き(予定)	支援者の動き・留意点	本人の様子(記録)
事前準備		スケジュールカード、台紙の準備 お金の準備 カバンの準備	
予定を確認する	予定を聞く(見る) カバンを背負う 出発する	カードを見せながら読みあげ、台紙に貼っていく。 セブンイレブンで買うものをカードで提示して台紙に貼る。 パワードームで食べるものをカードで選択してもらい台紙に貼る。	
購入する	店内に入る 注文する お金を渡す おつりとレシートを受け取る 商品を受け取る	店内に入る前に購入するものをカードで確認する。店内ではヘルパーが前を歩いて誘導する。あらかじめ選んでいた商品をヘルパーが注文する。 お金を本人に渡して払ってもらおう。 おつりとレシートを本人に受け取ってもらい、ヘルパーが商品を渡す。	
食べる	席に移動する 商品を机に置く 手を洗う 席に座る 食べる	席を指差して示して移動してもらい商品を置いてもらう。 洗面台を指差して示して移動してもらい手を洗ってもらおう。 食べている間は見守り。	
片づける	ゴミをトレイにまとめる トレイをゴミ箱に持っていく ゴミをゴミ箱に捨てる トレイを置く 出発する	指差してゴミをトレイに入れるように示す。 ヘルパーがトレイを本人に渡して持ってもらおう。 トレイを置く場所を指差して示して運んでもらおう。 ゴミ箱を指差して示して、ゴミをそれぞれの場所に捨ててもらおう。 トレイを重ねる場所を指差して示して、本人にトレイを置いてもらう。 次の予定を見せて、ヘルパーが読み上げながら確認する。	
帰宅する	グループホームまで歩く	グループホームのカードを渡して持ってもらおう。 ヘルパーは車道側を歩く。 グループホームについたら持っているカードを台紙のボックスに入れてもらう。	



## 動画を視聴します

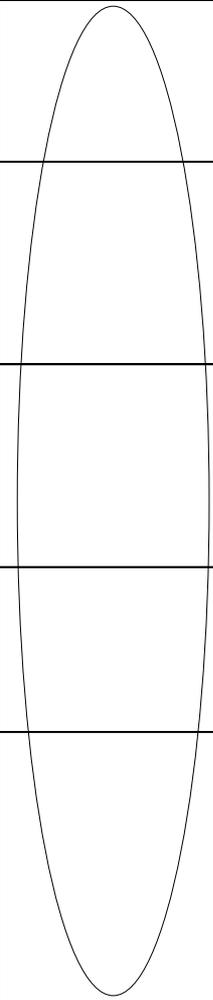
支援者の関わりの違いと  
STさんの様子に注目して観てください

# 演習 記録をつけましょう

映像をみて、支援手順書に沿った支援ができていたか、STさんの様子、改善すべき点などを記録します。

## 記録する内容

- STさんの様子（具体的に）
- 支援の内容（手順書との比較）
- 共有したい内容
- 気づいたこと等

ヘルパーステーション000			
利用者氏名：STさん		支援手順書 兼 記録用紙	
00年00日 記入者：00			
スケジュール	本人の動き（予定）	支援者の動き・留意点	本人の様子（記録）
事前準備		スケジュールカード、台紙の準備 お金の準備 カバンの準備	
予定を確認する	予定を聞く（見る） カバンを背負う 出発する	カードを見せながら読みあげ、台紙に貼っていく。 セブンイレブンで買うものをカードで提示して台紙に貼る。 パウダールームで食べるものをカードで選択してもらい台紙に貼る。	
購入する	店内に入る 注文する お金を渡す おつりとレシートを受け取る 商品を受け取る	店内に入る前に購入するものをカードで確認する。店内ではヘルパーが前を歩いて誘導する。あらかじめ選んでいた商品をヘルパーが注文する。 お金を本人に渡し、おつりとレシートを本人に受け取ってもらう。	
食べる	席に移動する 商品を机に置く 手を洗う 席に座る 食べる	席を指差して示して移動してもらい商品をお願いする。 洗面台を指差して示して移動してもらい手を洗ってもらう。 食べている間は見守り。	
片づける	ゴミをトレイにまとめる トレイをゴミ箱に持って行く ゴミをゴミ箱に捨てる トレイを置く 出発する	指差してゴミをトレイに入れるように示す。 ヘルパーがトレイを本人に渡しを持ってもらう。 トレイを置く場所を指差して示して運んでもらう。 ゴミ箱を指差して示して、ゴミをそれぞれの場所に捨ててもらう。 トレイを重ねる場所を指差して示して、本人にトレイを置いてもらう。 次の予定を見せて、ヘルパーが読み上げながら確	
帰宅する	グループホームまで歩く	グループホームのカードを渡して持ってもらう。 ヘルパーは車道側を歩く。 グループホームについたら持っているカードを台紙のボックスに入れてもらう。	

# 演習の説明

- ① ○の部分~~を~~熟読してください。（5分）
- ② 映像を見ながら、記録します。
- ③ もう一度映像を見ながら記録、確認してください。

## 記録する内容

- ・ STさんの様子（具体的に）
- ・ 支援の内容（手順書との比較）
- ・ 共有したい内容
- ・ 気づいたこと等

		ヘルパーステーション000	
		利用者氏名：STさん	支援手順書 兼 記録用紙
		00年00日 記入者：00	
スケジュール	本人の動き（予定）	支援者の動き・留意点	本人の様子（記録）
事前準備		スケジュールカード、台紙の準備 お金の準備 カバンの準備	
予定を確認する	予定を聞く（見る） カバンを背負う 出発する	カードを見せながら読みあげ、台紙に貼っていく。 セブンイレブンで買うものをカードで提示して台紙に貼る。 パワードームで食べるものをカードで選択してもらい台紙に貼る。	
購入する	店内に入る 注文する お金を渡す おつりとレシートを受け取る 商品を受け取る	店内に入る前に購入するものをカードで確認する。店内ではヘルパーが前を歩いて誘導する。あらかじめ選んでいた商品をヘルパーが注文する。 お金を本人に渡して払ってもらう。 おつりとレシートを本人に受け取ってもらい、ヘルパーがカバンに入れる。	
食べる	席に移動する 商品を机に置く 手を洗う 席に座る 食べる	席を指差して示して移動してもらい商品を置いてもらう。 洗面台を指差して示して移動してもらい手を洗ってもらう。 食べている間は見守り。	
片づける	ゴミをトレイにまとめる トレイをゴミ箱に持って行く ゴミをゴミ箱に捨てる トレイを置く 出発する	指差してゴミをトレイに入れるように示す。 ヘルパーがトレイを本人に渡しを持ってもらう。 トレイを置く場所を指差して示して運んでもらう。 ゴミ箱を指差して示して、ゴミをそれぞれの場所に捨ててもらう。 トレイを重ねる場所を指差して示して、本人にトレイを置いてもらう。 次の予定を見せて、ヘルパーが読み上げながら確認する。	
帰宅する	グループホームまで歩く	グループホームのカードを渡して持ってもらう。 ヘルパーは車道側を歩く。 グループホームにいたら持っているカードを台紙のボックスに入れてもらう。	



**動画を視聴します**

視聴しながら記録してください



**動画を視聴します**

確認しながら記録を仕上げてください

# 発 表

記録したことを発表して下さい

# まとめ

1. 言葉による指示や関わりだけでなく視覚的な手がかりを使うことが重要
  - 自閉スペクトラム症の人に関わらず視覚的な情報は重要な手がかりになる
  - 言葉がダメではないが、混乱する人も多いことを知る
  - ひとりひとりに合った合理的な配慮を考える
2. 支援手順書に従って関わることが重要
  - 対応の統一、安定した支援につなげる
3. 記録をつけることで支援を客観化し、共有することが重要
  - さらに良い統一した支援につなげる